

製品安全データシート

製造者：株式会社カトウケミカル
住所：三重県津市高茶屋小森上野町 1346 番地 4
担当部署：本社営業部
電話番号：059-234-3781
ファックス：059-234-1351
緊急連絡先：本社営業部 059-234-3781

製品名：超低臭素酸タイプ次亜塩素酸ナトリウム（アロンクリン LB-10）
Sodium Hypochlorite

<組成・成分情報>

化学式又は構造式：NaClO
成分名と含有量：有効塩素 12.0%以上
遊離アルカリ 0.35%以下 (as NaOH)
塩化ナトリウム 4.0%以下
臭素酸 0.001mg-BrO₃/L 以下

官報告示整理番号

化審法：(1)-237

CAS：No.7681-52-9

国連分類及び国連番号：1791(次亜塩素酸塩、水溶液、有効塩素の含有率が5質量%を超え16質量%未満のもの) クラス8 等級III

<危険有害性の要約>

分類の名称

1. 酸化性物質
2. 腐食性物質

危険性 - 危険度を0~4の5段階で表示

火災：0(危険無)

人体：2(危険)

反応：0(危険無)

1. 不燃性である。
2. 有毒である。
3. 腐食性である。

有害性

吸入した場合

1. ミストを吸入する気道粘膜を刺激し、咽喉部の灼熱感、激しい咳、肺浮腫を生じる。
2. 悪心、嘔吐がある。
3. 高濃度の場合、呼吸困難になる。

皮膚に触れた場合

1. 液に長時間皮膚に触れると刺激作用があり、皮膚炎、湿疹を生じる。

眼に入った場合

1. はげしい痛みを感じ、角膜が侵される。

<応急処置>

眼に入った場合

1. 大量の水で十分洗い流す。2. 医師の手当てを受ける。

皮膚に付着した場合

1. 大量の水で洗い流す。

吸入した場合

1. 少量の場合は牛乳 200ml を与える。

2. 医師の手当てを受ける。

< 火災時の措置 >

消火方法

消火設備

1. 周辺火災の場合の処置は次による。
2. 容器を安全な場所へ移動する。
3. 移動不可能な場合は、容器に注入して冷却する。

消防活動装備

1. 防護衣
2. 空気呼吸器
3. 循環式酸素呼吸器
4. ゴム長靴

< 漏洩時の措置 >

1. 飛散防止用の堤防を作り、砂など不燃性の吸収剤で取り除き亜硫酸ナトリウムを加えて分解し、多量の水で洗い流す。
2. 次亜塩素酸ナトリウム 1kg を中和するのに必要な亜硫酸ナトリウムは無水塩の場合、0.22kg、7 水塩の場合 0.44kg である。

< 取扱及び保管上の注意 >

取扱

1. 腐食性
2. 眼、皮膚、衣服との接触を避ける。
3. 長時間または反復の暴露を避ける。
4. 取扱後完全に洗浄。

保管

1. 密封
2. 冷乾燥場所に保管

< 暴露防止及び保護措置 >

安全管理上の留意事項

1. 漏洩飛散した場合の処理時でも防護衣の上に防火服を着装すること。

設備対策

1. 密封
2. 冷乾燥場所に保管

保護具

1. 局所排気または呼吸用保護具
2. 保護手袋
3. 保護衣
4. 安全シャワー
5. 安全ゴーグル
6. 顔面シールド
7. 洗眼器

< 物理的及び化学的性質 >

外観等

無色透明の液体。強い刺激臭がある。熱、光などに極めて不安定で、放置すると徐々に有効塩素を失う。

融点

75 ~ 80 (1 水和物); 58 (2.5 水和物); 27 (5 水和物); 18 ~ 21 (6 及び 7 水和物)

比重又は高比重

1 ~ 1.24

< 安定性及び反応性 >

加熱・燃焼性：危険性有

1. 加熱により発火、爆発することがある。

水との接触：危険性無

空気との接触：危険性無

混触等：危険性有

1. 酸化性の酸と混合すると塩素ガスを発生する。無水塩については第一アミンとクロロア
-

ミンの形をとり、これらは爆発性を有する。
強酸との接触により発熱、発火することがある。

< 有害性情報 >

皮膚に触れた場合

1. 液が長時間皮膚に触れると刺激作用があり、皮膚炎、湿疹を生じる。

眼に入った場合

1. はげしい痛みを感じ、角膜が侵される。

吸入した場合

1. ミストを吸入すると気道粘膜を刺激し、咽喉部の灼熱感、激しい咳、肺浮腫を生じる。

2. 悪心、嘔吐がある。

3. 高濃度の場合、呼吸困難になる。

刺激性

ラビット 10mg : MODERATE (眼)

急性毒性

(RTECS)

経口毒性

マウス LD50 5,800mg/kg

変異毒性

微生物：サルモネラ菌 (-S9); 陽性

染色体異常：ハムスター(生体外); 陽性

< 環境影響事項 >

記載事項なし

< 廃棄上の注意 >

3%以下に希釈し、中性からアルカリ性の範囲で亜硫酸ナトリウム水溶液を序々に加える。次亜塩素酸分が消失したら中性になるまで中和する。反応により温度が上昇する場合は徐熱をおこなう。亜硫酸ナトリウムが過剰である場合は亜硫酸ナトリウム側の処置が必要になる。

< 輸送上の注意 >

国連番号：1791(次亜塩素酸塩、水溶液、有効塩素の含有率が16質量%以上のもの)クラス8

IMDG:(P.8186)クラス8 等級II

ICAO/IATA:クラス8 等級II PAT809 (1l) Y809 (0.5l) CAO813 (30l)

国連番号：1791(次亜塩素酸塩、水溶液、有効塩素の含有率が16質量%未満のもの)

クラス8 等級III

IMDG:(P.8186)クラス8 等級III

ICAO/IATA:クラス8 等級III PAT819 (5l) Y819 (1l) CAO821 (60l)

< 適用法令 >

労働安全衛生法：該当物質なし

PRTR法：該当物質なし

海洋汚染防止法：施行令別表第1有害液体物質(C類)(濃度が15%質量%以下のもの)

船舶安全法 危規則：第3条危険物告示別表第3腐食性物質 R-上・下/上 等級2

航空法：施行規則第194条危険物告示別表第11腐食性物質 Q-等級2

港則法：施行規則第12条危険物告示腐食性物質

危規則：第3条危険物告示別表第3腐食性物質 R-上・下/上 等級3

航空法：施行規則第194条危険物告示別表第11腐食性物質 Q-等級3

TSCA：有

EINECS：2316683

< 記載内容の取扱い >

記載内容の取扱は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、含有量、物理化学的性質、危険、有害性に関しては、いかなる保障をなすものではありません。

また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものなので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。
